

(2) 総合評価シート（様式）

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート（令和5年度）

施設名	吹田市立山田ふれあい文化センター	所管部室課名	市民部市民自治推進室
所在地	吹田市山田東1-28-9	設置年月日	平成5年5月23日

1 施設の概要

(1)設置目的	市民の集会、文化活動等の用に供し、市民相互の交流・ふれあい、市民の文化の振興及び市民の福祉の向上を図る。		
(2)規模、開館日等	ア【規模】 1 敷地面積 1,493.58㎡ 2 延床面積 1,453.20㎡ 3 多目的ホール 1室 7クラフト室 1室 4 会議室 2室 5 練習室 1室 6 和室 2室	イ【開館日等】 1 休館日：12月29日から1月3日、施設の点検日 2 開館時間：午前9時から午後10時	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	大阪ガスビジネスクリエイト・国際ライフパートナー共同事業体				
(2)指定期間	令和2年(2020年)4月1日～令和7年(2025年)3月31日(5年間)				
(3)選定方法	公募				
(4)指定管理者が行う業務内容	施設の管理運営業務				
(5)指定管理者の収支			令和4年度		令和5年度
			計画	実施結果	計画
	収入	指定管理料又は利用料金(円)	51,294,000	52,289,132	51,486,000
		自主事業(円)	3,340,000	2,822,548	3,676,000
		その他(円)			
	支出	管理経費(円)	51,294,000	52,225,307	51,486,000
		自主事業(円)	2,419,200	2,575,566	2,699,200
		その他(円)			
	収支差額(円)		920,800	310,807	976,800

3 成果指標（活動指標）

成果指標（活動指標）		令和4年度		令和5年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	利用件数	-	3,543件	-	3,821件
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	利用者アンケートの実施
(2)把握結果	主な意見として、次のものがあった。 ・トイレの便座が冷たい
(3)結果を受けての対応状況	・建物及び設備の不具合などは、日々点検している。建物及び設備の不具合等については、補修等を行い、必要に応じて市へ報告するなどの対応を行っている。利用者にとって使いやすい施設になるよう努めている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	1. 管理運営の方針は、事業計画書に記載されている事項を遵守されていた。 2. 平等利用の確保は、利用者の公平性が確保されていた。
(2)施設の効用の発揮	サークル広場の冊子を作成している。施設のロビー等において、季節ごとの装飾を行い、来館者から好評を得ている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	1.窓ロサービスの経験者を配置しており、普通救急救命講習会、A E D講習等を受講している。 2.緊急連絡網が整備されており、円滑に市に報告連絡できる体制となっている。 3.雇用契約書が交わされており、法令も順守されたものとなっている。 4.業務研修（コンプライアンス、人権、消防設備等操作訓練等）を実施している。
(4)施設の管理経費の縮減	事務所電灯の間引き、蛍光灯のL E D化、電力供給事業者の見直しによる電気料金の節減、トイレ用擬音装置の設置を進め水道料金の縮減に取り組んでいる。
(5)その他	地域住民の連携事業であるペットボトルアートを実施し、環境保護意識の啓発に取り組むとともに、館内の景観向上に取り組んだ。 また、地域住民が実施する防災訓練等の地域行事へも積極的に関わることで、地域に根差した施設運営に取り組んでいる。
(6)総合評価	管理を安定して行う運営体制をとっており、運営内容も、市民の平等な利用を確保し、施設の効用を発揮しつつ、管理経費の縮減にも取り組んでいる。 ズンバの講座を新たに実施する等、利用促進が図られている。